(別添3)

【久米島町】
校務DX計画

1. 久米島町の現状

「GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト」の結果、
34項目のうち本町で実現されていない代表的なもの

- 1) 職員会議等の資料をクラウド上で共有しペーパーレス化されていない
- 2) 教職員が作成した教材等をクラウド上で十分共有されていない

2. 課題と対策

課題として、教職員に求める提出資料が紙であることが多いこと、いまだにFAXでの連絡があること、一部に押印・署名によって確認をする慣習や書類が依然として残っていること、教育データをアクセス権限によって管理する慣習が無いことがあげられる。これらの課題を解決するために、以下の解決策に取り組む。

- 1) 教職員が提出する書類を、クラウドツールを活用しペーパーレス化、デジタル化を図る。
- 2) FAXの使用をやめ、クラウドツールを活用するよう促す。
- 3) 校内の共有サーバ（ファイルサーバ）だけに依存するのではなく、Googleドライブ等のクラウドに教育データをおき、アクセス権限によって管理する体制を構築する。

3. その他

上記の解決策に加えて、文部科学省「次世代の校務デジタル化推進実証事業」の状況に留意しつつ、校務システムの更改のタイミングにおいてスムーズに次世代の校務システムへと移行できるよう、校務系ネットワーク・システム等の現状分析や、望ましい校務の在り方に関する検討を実施する。